

# 「令和2年度決算」のポイント

【一般会計】

※金額は億円未満で四捨五入

- ◆歳入総額 4,114億円(前年度比 880億円、27.2%増)
- 歳出総額 4,032億円(同 878億円、27.8%増)
- 実質収支 53億円(同 2.0億円、4.0%増)

## 《歳入増減の主な内訳》

### 新型コロナウイルス感染症関連 804億円

国庫支出金+790.0億円(特別定額給付金給付事業費補助金699.3億円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金58.0億円など)

### その他 76億円

県支出金+13.0億円(新型コロナウイルス感染拡大防止協力金支給事業費補助金8.0億円など)

市税△28.0億円(法人税割の税率引下げによる法人市民税の減△15.2億円、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う徴収猶予△9.0億円など)

地方消費税交付金+28.0億円(消費税率引上げによる増)

法人事業税交付金+10.2億円(法人税割の税率引下げによる法人市民税減収分の補填措置として創設)

国庫支出金+50.0億円(私立こども園・保育所等給付費負担金+12.8億円、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金+9.9億円など)

県支出金+16.0億円(私立こども園・保育所等給付費負担金+5.1億円など)

市債+28.0億円(沼上清掃工場基幹改修事業+13.9億円、小中学校ネットワーク整備事業+8.2億円)

## 《歳出増減の主な内訳》

### 新型コロナウイルス感染症関連 814億円

特別定額給付金給付事業+695.0億円(補助費等)、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業+21.6億円(補助費等)

### その他 64億円

私立こども園・保育所等給付費+13.0億円(扶助費)、沼上清掃工場基幹改修事業+26.4億円(普通建設事業費)、小中学校ネットワーク整備等+14.6億円(普通建設事業費)

## ◆市債の状況

市債発行額は、419億円(前年度比 28億円、7.2%増)

一般廃棄物処理事業債(+10.5億円)や防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債(+6.8億円)、緊急自然災害防止対策事業債(+5.0億円)等の発行による増  
(419億円から臨時財政対策債を除いた市債発行額は268億円(前年度比 36億円、15.6%増))

市債現在高は、4,777億円(同 96億円、2.0%増)

臨時財政対策債(+65.0億円)や学校教育施設整備事業債(+15.7億円)、一般廃棄物処理事業債(+11.7億円)等の増  
(4,777億円から満期一括償還積立金を除いた市債現在高は4,400億円(前年度比 67億円、1.5%増))  
(4,777億円から臨時財政対策債を除いた市債現在高は2,629億円(同 31億円、1.2%増))

市民一人あたりの現在高は、約69万円(同 約1万8千円増)

## ◆財政指標 (下記の指標は低いほど健全性が高いもの)

経常収支比率 94.6%(前年度比0.1ポイント減)

市税は減少したが、地方消費税交付金、法人事業税交付金等の増加により経常的に収入される一般財源が微増し、繰出金は増加したが、退職手当等の減により経常的に支出される一般財源が微減したことによる減

実質公債費比率 6.5%(同 0.1ポイント増)

平成29年度と比較し、地方消費税交付金や法人事業税交付金等の増により財政規模が増加した一方で、交付税措置されない公債費が増加したことによる3か年平均の増

将来負担比率 48.8%(同 0.1ポイント減)

臨時財政対策債や、小中学校のエアコンやネットワーク整備、沼上清掃工場の基幹改修等に伴う通常債の発行により、将来負担見込額が増加した一方、市税は減少したが、地方消費税交付金、法人事業税交付金等が増加し、財政規模が増加したことによる減

## ◆新型コロナウイルス感染症対策

### 令和2年度は814億円の対策を実施

市民の生命を守ることを最優先にした「生命（いのち）のLife」と、日常を取り戻すための「生活（くらし）のLife」という2つの「Life（ライフ）」を守るため、様々な対策を実施しました。

これらの財源としては、国庫支出金789億9,682万円（うち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金57億5,714万円）や県支出金12億9,698万円、寄附金5,400万円、市債410万円、一般財源10億3,381万円を活用しました。

なお、感染症対策に必要な一般財源や徴収猶予による市税の減収等を賄うため、事務事業の見直しを行うとともに、減収補填債や行財政改革推進債を活用し、財源の確保を図りました。

#### 【主な新型コロナ感染症対策事業】

| 区分             |                  | 金額      | 主な事業                                                                                              |
|----------------|------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Lifeを<br>守ろう   | 感染拡大防止対策         | 28.1億円  | ・新型コロナウイルス感染症<br>拡大防止協力金支給事業<br>・新型コロナウイルスワクチン接種事業<br>・新型コロナウイルス感染症<br>PCR検査費支援事業                 |
|                | 医療・福祉への支援        | 7.6億円   | ・公的病院事業助成<br>・重症患者対応体制整備事業費助成<br>・医療用テント等整備事業                                                     |
|                | 市民生活への支援         | 716.6億円 | ・特別定額給付金給付事業<br>・子育て世帯臨時特別給付金<br>給付事業<br>・ひとり親世帯臨時特別給付金<br>給付事業<br>・新型コロナなんでも相談ダイヤル<br>運営事業       |
| Lifeを<br>取り戻そう | 児童生徒への支援         | 2.8億円   | ・学校保健特別対策事業<br>・放課後児童クラブ感染症<br>拡大防止対策事業                                                           |
|                | 中小企業等への支援        | 36.8億円  | ・新型コロナウイルス感染症対策<br>特別利子補給事業<br>・エール静岡事業者応援金支給事業<br>・エール静岡飲食業界支援金<br>支給事業<br>・エール静岡観光事業支援金<br>支給事業 |
|                | 地域経済の活性化         | 5.6億円   | ・モバイル決済サービスを活用した<br>地元消費拡大促進事業<br>・GoToしずおかキャンペーン事業<br>・エール静岡消費喚起事業費助成                            |
|                | 文化・スポーツへの支援      | 0.3億円   | ・「まち劇場」パフォーミングアーツ<br>発信事業助成                                                                       |
|                | 新しい生活様式に対応した環境整備 | 12.0億円  | ・学習用情報端末整備事業                                                                                      |
|                | その他の支援・対策等       | 4.1億円   | ・施設休館等に伴う指定管理料の<br>変更<br>・学校給食用物資の損失補償                                                            |